

# 地震防災教育 家庭の備えから 防災・減災

発行所：はやぶさ地防会  
編集者：代表者 高橋 賢一  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878  
FAX 0561-51-2879

尾張旭市民活動促進  
助成事業

初め  
消防署との  
連携  
公開  
講座  
でした

平成28年11月19日

天気晴  
場所 西部保育園  
午前十一時より十二時  
まで

保育士と対象に  
小児の応急対応を  
テーマに実施訓練を  
いたしました。  
いつ起きるか東南海  
地震に備えて、子供達



2016/11/19



2016/11/19

の応急手当ては不足、消防署の指  
導が来ません。  
今からでは遅い  
保護士も休ま  
返上して一生懸命

善員と若訓  
練に集中せし  
た。



2016/11/19



2016/11/19

非常食と食育改善  
の温かい汁と米のお  
食へたの、本音に  
やはり、節電が有難  
やはり、おむすびが  
すばらしいです。

おむすびになりました。

イザと言う時には子供  
達も預かっている責任が  
あり、少しでも休まずに  
言うこと、必死に立ち  
まわった。  
この身持が大成功の  
中では、知恵も実践  
となる、簡単には出来  
ません  
感想も聞き、大勢で  
講座を聞き、自分  
は積極的にならな  
か人数が少なく自分  
も必死に行なわなけれ  
ばいけません、やはり  
自分の体験としては良

おむすびは人の心を温かくし  
日本人だと再確認をする食べ  
自分のおむすびは、あかおむすびの  
作りかたばかりです。2コ食へました。



2016/11/19



2016/11/19